平成19年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 大会特別規則

この資料は監督会議で使用しますのでお持ちください

大会総務委員長 山口 秀雄 競技委員長 川手 一則

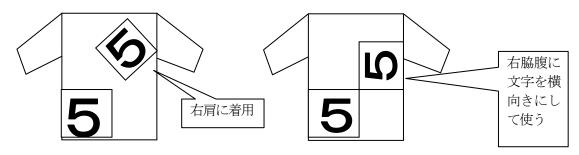
トラック・レース、ロード・レース共通事項

2007年(財)日本自転車競技連盟競技規則, および大会特別規則で実施する。 なお、競技規則解説を, 監督および競技者は熟読しておく。 (高体連ホーム・ページ http://www.hs-cycling.com/)

- (1)ライセンス・コントロール
 - ·日 時 8月8月(水) 12:00~13:00
 - ・場 所 武雄市文化会館 大ホール 選手監督受付
 - ・ライセンスの返却は、開会式終了後に受付場所で行う。ライセンスは配布されたIDカードの裏側に入れ、トラック、ロード会場で携帯すること。
- (2)記録の配信
 - ・連絡事項、スタート・リスト、リザルト等コミュニケの発行は、コミュニケサービス所にて行う。 資源保護、予算の 関係から、最低限必要な枚数でお願いする。 なお、コミュニケについては、 高体連ホームページにアップする ので、 こちらからの利用もお願いする。
 - ・リザルトはS指定席入り口付近に掲示する。(必要なリザルトは係の補助員に申し出る。)
 - ・リザルトは大会ホーム・ページに即時掲載する。アドレスは、監督会議時に連絡する。
- (3)ヘルメット
 - ・JCF公認シールの貼付されているものを練習時も含め使用する。シールが貼付されていないもの、<u>劣化、破</u> <u>損が確認されるもの</u>等は使用を認めない。なお、タイム・トライアル用(エアロ・ヘルメット)の公認ヘルメットは、 1kmTT、3kmIP、チーム・パーシュート、チーム・スプリントの競技時のみに限定し使用を認める。また、競輪 用ヘルメットの使用を認める。
- (4)使用フレーム
 - ・国際自転車競技連合(UCI)の規定に適合していないフレームを使用する場合は、ライセンス・コントロール時に 競技委員長あてに、所定の用紙により各学校単位で提出する。なお、ブリジストン製PCPT=TTタイプについては、使用を認めるので、申請を行わなくてもよい。
 - ・身体形態上の理由により、規定外のサイズの自転車を使用する競技者は、ライセンス・コントロール時に所定の用紙により申請する。
- (5)ボディ・ナンバー(トラック用:白地に黒文字、ロード用:黄色地に黒文字
 - ・ボディ・ナンバーを2枚つける場合は下図のとおり取り付けること。1枚の場合は腰部中央に取り付けること。
 - ・ロード・レースは①ボディ・ナンバー②フレーム・プレート③ヘルメット・シールを使用する。

(ロード用は、計測チップ等とともに11日に配布する。)

〈トラック・レース〉 〈ロード・レース〉



(6)ロード・レース予備登録競技者への変更申請は8月11日(土)10:00~12:00の間に、マトリックス・ブースで受け付ける。

トラック・レース

- (1) 走路保護のためウォームアップ・オイルの使用は禁止する。
- (2)走路入退場方法

競技者・監督の競技場内への入場はバック側、退場はホーム側とする。

(3)セルフ検車

<u>検車場の入り口にセルフ検車のブースを設け、検車台を設置する。入場前に各自検車スケールを当てること</u>により不具合箇所を確認し、メカニック・サービスの調整を受けることが出来る。

(4)招集

招集所はバック側通路に設置する1箇所とし、装備の確認と自転車の検査も実施する。招集は<u>各自の出走予定時刻の15分前までに完了する。</u>検車後、バンク内に入らず、チーム・ピット等へ戻った場合、再び検車を受ける。<u>また、チーム・パーシュートおよびチーム・スプレトの出走競技者の申請は、競技開始の1時間前までに招集所へ申請する。</u>

(5)ヘルメット・カバー

4km速度競走、スクラッチ、ポイント・レース、ケイリンの種目にヘルメット・カバーを装着する。

- (6)スタートについて
 - ・1kmTT、3kmP、チーム・パーシュートの最も内側の競技者、チーム・スプリントの第一走競技者はスターティング・マシンを使用する。
 - ・スクラッチ、ポイント・レースでは、完全に乗車完了し、各チームのホルダーに支えられた状態で準備する。
- (7)スプリント予選、4km速度競走およびケイリンのスタートのホルダーは、競技役員がつとめる。
- (8)ポイント・レースおよびスクラッチのスタートについて
 - ・ホルダーは各チームのスタッフがつとめる。
 - ・スタート位置はスタート・リストにより、インレーン・スタート、アウトレーン・スタートの選手を参加競技者の約半数を指定する。発送員の指示後、各競技者はそれぞれ指定されたレーンに先着順でスタート位置に着く。ただし1番キャップの競技者はインレーンの先頭からスタートする。1周の競技外周回の後、正式スタートとする。

S/Fライン

(9)勝ち上がり方法

(1)スプリント

予選は、18名を勝ち上がりとして選出する。2周回で競技する。競技順番は、1回戦、1回戦敗者復活戦、1/8決勝、1/8決勝敗者復活戦、1/4決勝、1/2決勝、順位決定戦とし、1/4決勝からは3回戦方式とする。

②4km速度競走

予選(組数5)より、各組上位6名を選出し、準決勝(組数3)を行う。準決勝各組上位4名で決勝戦(12名)を行う。

③ポイント・レース

予選(組数3)より、各組上位8名を選出し、決勝戦(24名)を行う。

4ケイリン

1回戦(組数8)より、各組上位2名を2回戦に選出する。敗者により敗者復活戦(組数6)を行い、各組上位2名を2回戦に選出する。2回戦(組数4)より、各組上位2名を選出し決勝戦(8名)を行う。

⑤スクラッチ

予選(組数3)より、各組上位6名を選出し、決勝戦(18名)を行う。

(10)種目別表彰

トラック・レースの表彰は、イベント・ステージにおいて実施する。対象競技者は指定された時間の15分前まで

に登録してあるジャージ着用で表彰式選手控え所に集合する。

(11)ギア比チェック

ギア・チェック対象者は、上位入賞者およびアトランダムに選出する。 競技終了後のギア・チェックは、バンク内ホーム側のギア・チェック場にて行うため、対象者は速やかにチェックを受ける

個人ロード・レース

- (1)招集·検査
 - ·日時·場所 8月12日(日) 6:30 ~ 7:10 選手村(オムロン武雄駐車場)
 - ·招集でジャージ・ヘルメット検査・チップ検査を受け、サイン・シートに記入する。
- (2)スタート時刻 7:30 (集合は、15分前)
- (3)スタート方式
 - ・武雄市立朝日小学校前地点よりパレード方式でスタートする。(この間先導バイクを追い越してはいけない。)
- ・スタートから北東約1.3km付近において、移動審判の合図により正式スタートとする。
- (4)スタート位置
 - ・前年度入賞者及び選抜大会入賞者は前列にシードする。その他は集合順とする。
- (5)山岳賞は2周回目から5周回目までの4回設ける。
- (6)補給について
 - ①チーム補給所
 - ・補給ポイントは市道 森ノ木・伊東山線 赤穂山トンネル手前、上り左側のみ認める。補給エリアは看板により明示する。
 - ・補給は各チーム1名で行う。
 - ・補給員をバスで補給ポイントに輸送するので、6:55までに選手村の指定された場所に集合する。補給所行き バスは 7:00 に出発する。
 - ・補給は、2周回目より、4周回目までの間に行う。
 - 補給員はレース終了後にゴール地点に戻る。
 - ・全面規制のためチーム・カーでは補給所まで行くことはできない。
 - ②オフィシャル補給所
 - ・オフィシャル補給所は、国道 498号線戸坂峠手前に設ける。
 - ・補給は、水のみをボルに入れ、2周回目より、5周回目まで競技補助員が行う。
 - ③ボル置き場
 - ・近隣住民への配慮から、チーム補給所、オフィシャル補給所の前後にボル置き場を指定するので、不要のボトル等はこの場所を利用して置く。
- (7)関門での打ち切り
 - ・正式スタート地点(中野交差点)に関門所を設置する。先頭集団(メイン集団)が通過した時点から5分を制限時間とし、遅れて通過できない競技者を失格とする。失格となった競技者選手はボディ・ナンバーを1枚外し,関門審判員に渡す。
- (8) 器材サポートとインフォメーション
 - ・ニュートラル・カー2台、ニュートラル・バイク2台を用意する。スペア・ホイールについては監督会議時に連絡する。
 - ・インフォメーション・バイクを準備する。
- (9)順位決定·計時
 - ・マトノックス社製計測チップを使用し、順位決定はVTR、計時は自動計測システムを参考にする。
- (10)検車はゴール後,上位20名程度を対象に武雄市立朝日小学校内で実施する。 完走者は、計測チップの返却もあるので、武雄市立朝日小学校の本部まで行く。
- (11)計測チップの受け渡しおよび返却
 - ・マトリックス社製計測チップについては、下記日程で、ロード用ボディ・ナンバー、プレート等とともに受け渡す。

受け渡し日時:8月11日(土)10:00~12:00

場 所:武雄競輪場 メカニックサービスエリア マトノックス・ブース

返 却日時:8月12日(日)競技終了後

返 却場所:武雄市立朝日小学校 本部

備 考:<u>計測チップを紛失したり故意に破損した場合は実費請求する。</u>

(12)表彰式·閉会式

- ·開始予定時刻 11:30
- ·会場 武雄市立朝日小学校 体育館
- ・山岳賞の表彰があるので、入賞競技者と共に表彰式会場に集合する。

(13)その他

- ・ロード・コースの試走は、各学校監督の責任のもと行ってもよい。(ヘルメットの着用、飲食物の投げ捨てに特に注意する。)
- ・一般道のため車両の通行があるので、交通規則を遵守して走行する。